



持続可能な地域づくり『あおもり創造学』プロジェクト事業

地域探究フィールドワーク

9月17日火曜日に、1年生の生徒が地域の魅力を再発見することを目的として、地域における企業である北辰工業株式会社（BOUN X I トランポリンパーク）、共同物流サービス（第3物流センター）と八戸学院大学を訪問し、会社見学や模擬講義をしてきました。



北辰工業株式会社



共同物流サービス



八戸学院大学



—生徒の感想—

- ・「地域の安心安全とワクワクする未来をつくる会社」や「みんなに必要とされ社会に必要とされる会社」というのを目標にして経営していて、その考え方が素晴らしいなと思いました。田舎だからこそできる事がたくさんあるとおっしゃっていたのが印象的でした。「田舎」と聞くと悪いイメージがほとんどですが、それを利用してできることがたくさんあることを今回の見学で学ぶ事ができました。（BOUNXI トランポリンパーク・北辰工業）
- ・物流センターと聞いて男性のイメージがありましたが、女性も働いていてびっくりしました。商品を分けるのにもケースとバラ分けという2つがあることを知りました。納品精度が99, 997%だと知って正確に分けられていてわけている従業員はすごいと思いました。（共同物流センター）
- ・大学進学は考えていなかったのですが、先生の話や授業を体験してみて、大学少し良いかもと考えがでてきました。地域のために行動をするということはすごく良いことだと思うし、明るい社会につながる事ができると思うので、地域のことを考えている大学はすごいと思いました。（八戸学院大学）
- ・どの会社も地域を良くすることに尽力していてすごいなと思いました。できる限りのことをどの会社も挑戦していたので、高校生でもできることを今から考えて行きたいなと思いました。このプロジェクトも熱意があって圧倒されました。
- ・体験したことのないことをして驚きと学び、経験を得ることができました。これから進路について考える上で参考にしたいと思いました。